



犬・笑・暮だより vol.123

飼い主さんとお出掛けするなら



戸外で過ごすのに、良い気候になりました。お散歩の楽しい季節がやってきましたね。散歩には、「排泄」「運動」の他に、「二オイを嗅ぐことによる情報収集」「日光を浴びることでカルシウムの吸収を促す」などの効果もあります。

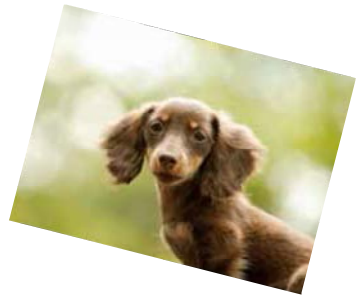
犬は嗅覚で情報収集？しています

私たち人間が、視覚から得る情報でまわりの世界を判断しているのに対して、犬は嗅覚でほとんどの情報を集め、判断しています。結果、散歩の時に一切二オイを嗅げないでいると、犬はストレスを溜めやすくなってしまいます。もちろん不衛生な場所や、おしっこをさせたくない場所では二オイを嗅げない方がいいので、それ以外の場所を選んで二オイを嗅がせてあげましょう。

「ほら、このコと遊んできなさい!」「仲良くしなさい!」と言うときに、ワンポイント!

愛犬を自分の娘や息子だと思ってみてください。娘だとしたら、「仲良くしたくないコ」と無理やり「遊んできなさい」とは言わないものです。また、どんなに犬嫌いなワンちゃんでも、どこかに気の合うワンちゃんがいるはず。逆に、誰とでも仲良くできるワンちゃんだと思っても、苦手な犬(人)はいるものです。

仲良くできない、引っ込み思案だと思っても無理に仲良くさせるのではなく、気の合うお友だち犬を気長に探しみてはいかがでしょうか。



ほかの犬(人)と仲良くできない?

ドッグランやドッグカフェ、犬とお出掛けできるところも日々増えてきました。犬にとっては、私たちが与えた時間や思い出が犬の一生の全てです。できるだけ多くの思い出を作ってあげたいものです。

そこで飼い主さんのお悩みによくあがるのが、「うちのコ、ほかの犬(人)と仲良くできないんです」。せっかくのドッグランなら、飼い主さんにしがみついて端っこにいるより、他の犬たちと思いっきり走り回って遊んでほしいと思う飼い主さんは多いようです。

クールダウン。そしてコミュニケーション

身体を使って、興奮気味に楽しく遊び終えた後に、クールダウンの時間を取ることは重要です。毛並みに沿ってしばらくそっと撫でたり話しかけたりして、落ち着かせてから帰り始めると、犬の満足度が上がります。

そして散歩の最大の効用は、飼い主さんとのコミュニケーション。愛犬に指示ばかり出しては、上手なコミュニケーションとは言えません。言うことを聞かせようとばかりせず、愛犬と優しい会話をしてみましょう。お散歩は、愛犬と心を通わすチャンスです。



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



携帯サイトはコチラ!!

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

